ペルーの経済情勢（2023年第1四半期）

令和5年6月15日

1　総論

最新のペルーの月例主要経済指標は、経済成長率0.22%（3月：前年同月比）、リマ首都圏のインフレ率8.40%（3月までの一年間）、対米ドル為替相場3.779ソル（3月平均値）、リマ首都圏の完全失業率7.5%（1月～3月）、財政収支約36億ソルの黒字（3月）、貿易収支約14億米ドルの黒字（3月）となった。

2　各論

(1) 主要経済指標

ペルー中央準備銀行及び国家統計情報庁によると、ペルーの主要経済指標は次のとおり。

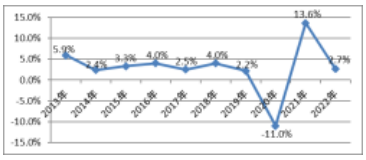
ア　経済成長率

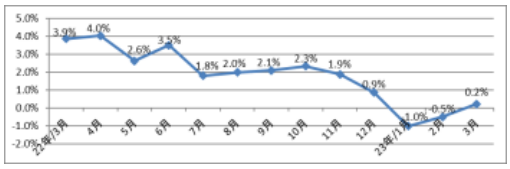
最新の経済成長率（GDP成長率）について、3月は主に漁業等の成長率の伸びが見られた一方、建設業、通信・情報等がマイナスとなり、全体としてGDP成長率は0.22%（前年同月比）となった。

GDP成長率（前年同月比）推移

2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
年間	年間	年間	年間	年間	年間	年間	年間	年間	年間
5.9%	2.4%	3.3%	4.0%	2.5%	4.0%	2.2%	-11.0%	13.6%	2.7%

2022														
22年/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年/1月	2月	3月
3.9%	4.0%	2.6%	3.5%	1.8%	2.0%	2.1%	2.3%	1.9%	0.9%	-1.0%	-0.5%	0.2%





分野別GDP成長率（2023年3月、前年同月比）

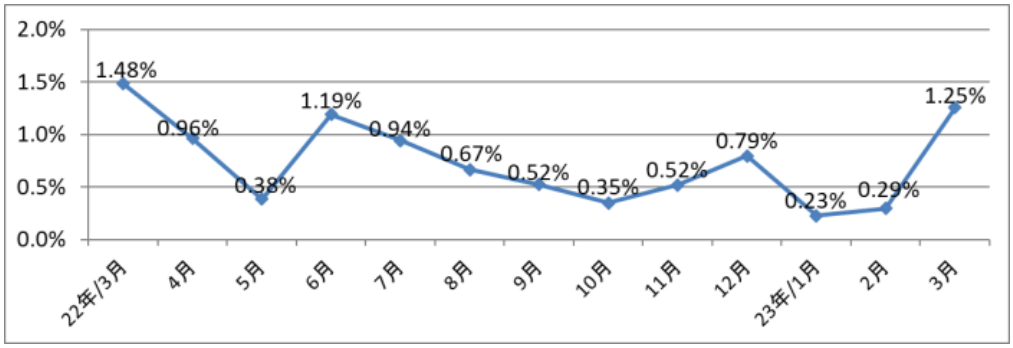
農牧	-2.56%	運輸・倉庫・郵便等	1.81%
漁業	22.09%	宿泊・飲食業	2.60%
鉱業・炭化水素	9.28%	通信・情報	-9.68%
製造	-0.27%	金融・保険	-6.09%
電力・ガス・水	6.47%	企業貸付	1.33%
建設	-12.42%	行政、国防等	2.88%
商業	2.95%	その他	4.40%

イ　インフレ率

3月のリマ首都圏のインフレ率（消費者物価指数（前月比））は、1.25%となり、最近12か月（2022年4月～2023年3月）の上昇率は、8.40%となった。

リマ首都圏インフレ率（前月比）の推移

2018年間	2019年間	2020年間	2021年間	2022年間	22年/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年/1月	2月	3月
1.32%	2.14%	1.83%	3.98%	7.88%	1.48%	0.96%	0.38%	1.19%	0.94%	0.67%	0.52%	0.35%	0.52%	0.79%	0.23%	0.29%	1.25%

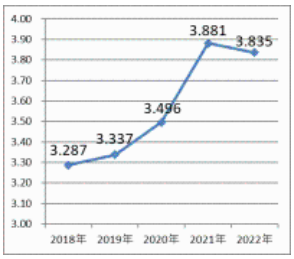


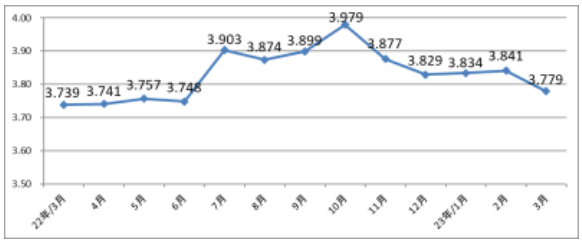
ウ　為替相場

3月の対米ドル為替相場の平均は3.779ソルであった。

為替の推移(ソル／ドル)(平均)

2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	22年/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年/1月	2月	3月
3.287	3.337	3.496	3.881	3.835	3.739	3.741	3.757	3.748	3.903	3.874	3.899	3.979	3.877	3.829	3.834	3.841	3.779



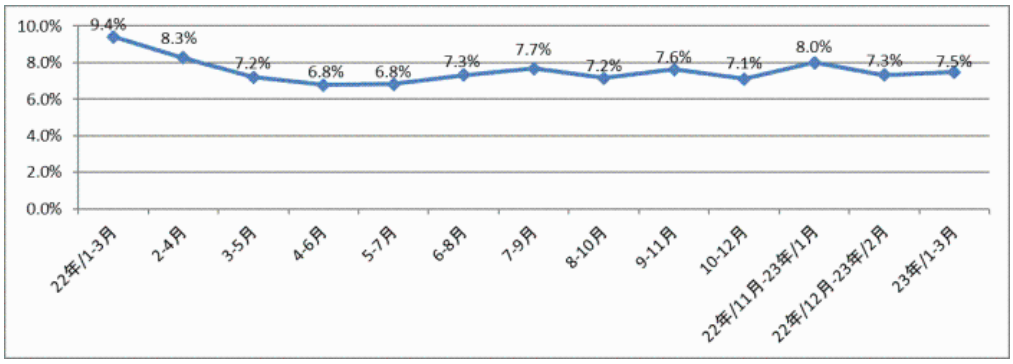


エ　失業率

1月～3月のリマ首都圏の完全失業率は7.5%であった。

リマ首都圏失業率推移

22年/1-3月	2-4月	3-5月	4-6月	5-7月	6-8月	7-9月	8-10月	9-11月	10-12月	22年/11月-23年/1月	22年/12月-23年/2月	23年/1-3月
9.4%	8.3%	7.2%	6.8%	6.8%	7.3%	7.7%	7.2%	7.6%	7.1%	8.0%	7.3%	7.5%



オ　財政収支

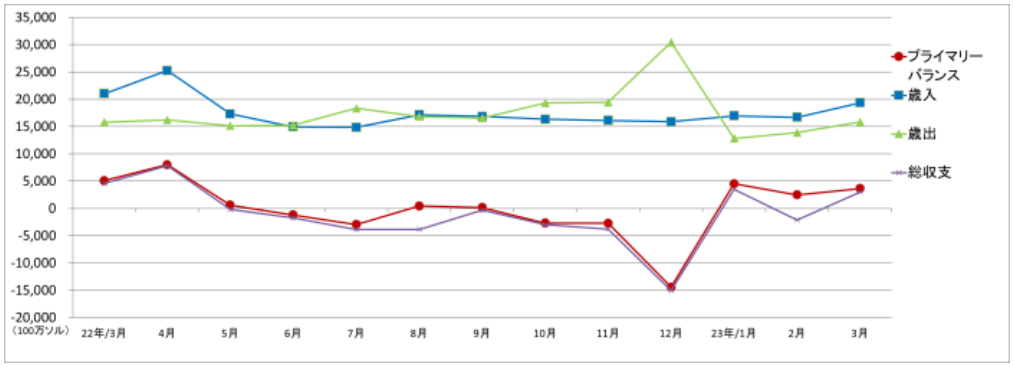
3月の政府全体の財政収支は、歳入が対前年同月比で8.0%減となり、歳出は同比で0.3%増となった。全体では、プライマリーバランスは約36億ソルの黒字となった。債務の利払いを含めると約30億ソルの黒字となった。

財政収支

(百万ソル)

	2018年間	2019年間	2020年間	2021年間	2022年間	22年/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年/1月	2月	3月	前年同月比	前年同期比※
歳入	142,627	152,019	127,902	183,874	207,236	21,015	25,241	17,317	14,950	14,843	17,157	16,840	16,323	16,124	15,887	16,941	16,686	19,340	-8.0	1.0
歳出	149,364	154,388	177,385	194,307	206,013	15,778	16,198	15,135	15,248	18,341	16,809	16,553	19,306	19,426	30,420	12,815	13,872	15,818	0.3	8.8
資本的収入	-328	641	-2,771	1,351	-1,823	-158	-1,042	-1,569	-897	553	93	-121	298	575	102	373	-325	104	-	-
プライマリーバランス	-7,065	-1,728	-52,254	-9,083	-600	5,079	8,002	613	-1,196	-2,945	440	166	-2,686	-2,727	-14,431	4,498	2,489	3,625	-	-
債務利払い	10,013	10,662	11,496	13,200	14,727	509	161	804	509	935	4,286	484	299	1,048	587	987	4,588	625	22.8	11.5
総収支	-17,078	-12,391	-63,749	-22,283	-15,827	4,571	7,841	-191	-1,725	-3,880	-3,846	-318	-2,985	-3,776	-15,018	3,512	-2,098	3,000	-	-

※ 2022年1-3月と2023年同期累計差異。



カ　貿易収支

3月の輸出額は、伝統産品（鉱物資源、魚粉、コーヒー等）が対前年同月比2.3%増、非伝統産品（アスパラガスなどの近代的農業産品、繊維製品、工業製品等）が2.7%増となり、全体では約58億米ドル（対前年同月比2.5%増）となった。主要輸出品目は銅、金、魚粉であった。

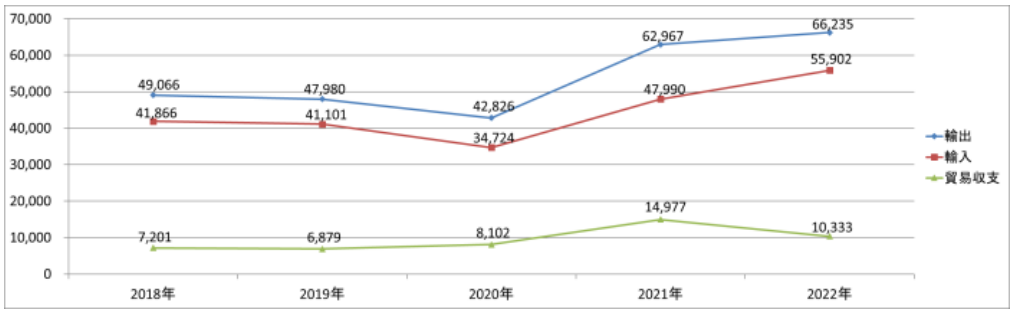
輸入額は、対前年同月比で消費財が4.1%減、中間財は11.9%減、資本財が0.7%増となり、全体で約43億米ドル（対前年同月比7.0%減）となった。この結果、貿易収支は約14億米ドルの黒字となった。主要輸入品目は原油、携帯電話、自動車であった。

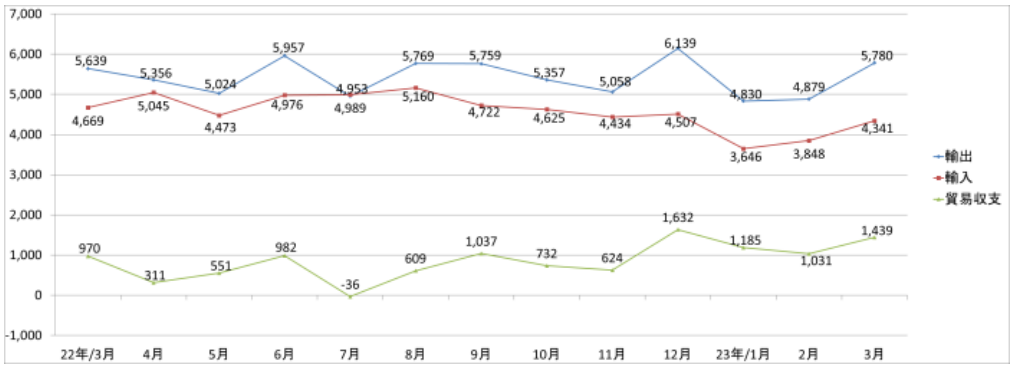
貿易収支

（百万ドル）

	2018年間	2019年間	2020年間	2021年間	2022年間	22年/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年/1月	2月	3月	前年同月比	前年同期比※
輸出	49,066	47,980	42,826	62,967	66,235	5,639	5,356	5,024	5,957	4,953	5,769	5,759	5,357	5,058	6,139	4,830	4,879	5,780	2.5%	−8.2%
伝統産品	35,638	34,014	29,985	46,659	47,760	4,168	4,060	3,600	4,571	3,398	4,150	4,131	3,666	3,443	4,277	3,262	3,256	4,254	2.3%	−13.5%
非伝統産品	13,240	13,812	12,719	16,114	18,221	1,451	1,283	1,395	1,366	1,529	1,599	1,604	1,672	1,592	1,836	1,550	1,603	1,490	2.7%	6.9%
その他	189	154	121	193	254	20	13	28	20	25	21	24	18	23	26	18	21	25	23.1%	14.1%
輸入	41,866	41,101	34,724	47,990	55,902	4,669	5,045	4,473	4,976	4,989	5,160	4,722	4,625	4,434	4,507	3,646	3,848	4,341	−7.0%	−8.8%
消費財	9,591	9,588	8,722	10,192	10,952	928	848	837	930	1,035	1,009	1,012	922	962	884	797	878	890	−4.1%	2.1%
中間財	20,516	19,110	15,450	23,788	30,885	2,521	2,945	2,513	2,928	2,783	2,933	2,491	2,545	2,352	2,364	1,906	1,991	2,221	−11.9%	−13.0%
資本財	11,641	12,305	10,439	13,867	13,987	1,216	1,247	1,115	1,112	1,164	1,210	1,214	1,153	1,111	1,253	938	974	1,224	0.7%	−8.0%
その他	119	98	113	143	78	5	5	8	6	7	7	5	5	10	6	5	5	5	20.1%	−18.9%
貿易収支	7,201	6,879	8,102	14,977	10,333	970	311	551	982	−36	609	1,037	732	624	1,632	1,185	1,031	1,439	−	−

※ 2022年1−3月と2023年同期累計差異。





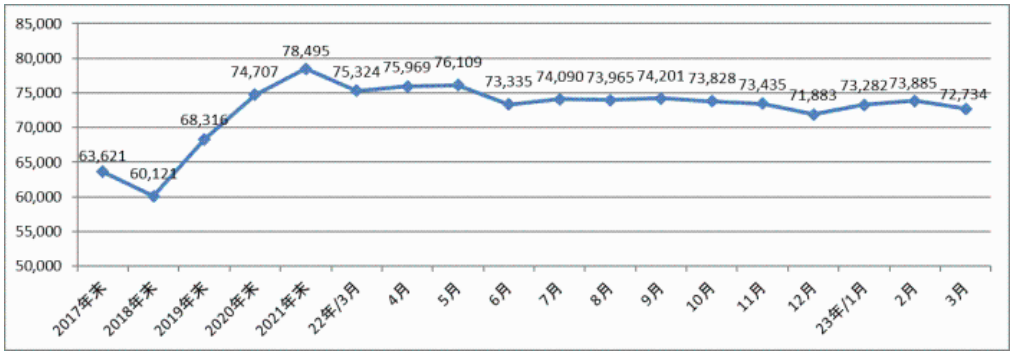
キ　外貨準備高

3月末の外貨準備高は約727億米ドルとなった。

外貨準備高

（百万ドル）

2017年末	2018年末	2019年末	2020年末	2021年末	22年/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年/1月	2月	3月
63,621	60,121	68,316	74,707	78,495	75,324	75,969	76,109	73,335	74,090	73,965	74,201	73,828	73,435	71,883	73,282	73,885	72,734



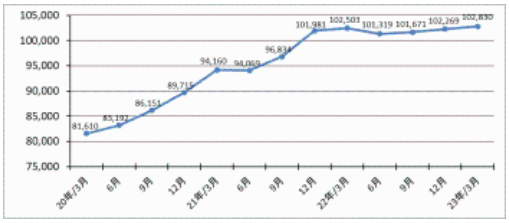
ク　対外累積債務

2023年3月末の対外債務累積総額は約1,028億米ドルとなった。

対外債務累積

（百万ドル）

	2018年末	2019年末	20年/3月	6月	9月	12月	21年/3月	6月	9月	12月	22年/3月	6月	9月	12月	23年/3月	前年同月比
対外債務累積額	77,787	80,857	81,610	83,192	86,151	89,715	94,160	94,069	96,834	101,981	102,503	101,319	101,671	102,269	102,830	0.3%
中長期債務	68,430	72,988	72,646	74,360	77,171	79,967	85,051	82,628	86,137	92,474	93,540	92,306	91,624	93,021	93,423	−0.1%
民間債務	33,518	33,724	33,620	32,337	32,370	31,324	31,968	30,417	31,042	31,936	32,407	32,169	32,372	32,907	33,906	4.6%
公的債務	34,912	39,264	39,026	42,023	44,801	48,643	53,082	52,211	55,094	60,538	61,133	60,137	59,252	60,114	59,517	−2.7%
短期債務	9,356	7,869	8,963	8,832	8,979	9,748	9,109	11,441	10,697	9,507	8,963	9,013	10,048	9,248	9,407	5.0%



（注）上記表中の数値は今後修正される可能性あり。

(2) 最近の主な出来事

・中銀（BCR）政策金利引上げ、7.50%から7.75%に上昇

1月12日、中銀（BCR）理事会は政策金利を0.25ポイント引き上げ、7.50%から7.75%とすることを決定した。2021年8月以降毎月引き上げられ史上最高水準を更新した。この政策金利引上げは、直近12か月間累計のインフレ率が11月の8.45%から12月には8.46%となり依然として政府目標値（1～3%）を上回っていること、食料とエネルギーコストを除く12か月間累計のコア・インフレ率は11月の5.71%から12月には5.59%に低下したものの、同様に目標値を上回っていること等に対応するインフレ抑制策の一環とされている。なお、2月から3月にかけては同水準に据え置いたが、これは必ずしも利上げサイクルの終了を意味するものではなく、中銀（BCR）としてはインフレ率の推移と経済動向等を注視し続けることとしている。

・通商観光省発表：2022年の輸出総額は約632億米ドルで過去最高を記録

2022年のペルーの輸出総額は、前年比3.7%増の631億9,300万米ドルに達し、過去最高を記録した。伝統産品（鉱物資源、魚粉、コーヒー等）が449億3,800万米ドル（全体の71%）、非伝統産品（アスパラガスなどの近代的農業産品、繊維製品、工業製品等）が182億5,500万米ドル（同29%）であった。また、ブルーベリー（13億6,600万米ドル）、ぶどう（13億6,200万米ドル）、亜鉛（6億3,600万米ドル）など、1,018品目が過去最高の輸出額を記録した。輸出額の国別順位は、中国（30.2%）、米国（14.4%）に次いで、日本（4.8%）が第3位であった。

・農業開発灌漑省等発表：ペルー産ぶどうの対日輸出解禁

3月22日、農業開発灌漑省、農業検疫庁、通商観光省及び外務省は、同日よりペルー産生食用ぶどうの対日輸出が解禁された旨発表した。ぶどうはペルーの輸出において主要果物であり、2022年には13億6,200万米ドル（前年比8.9%増）の輸出額に達している。通商観光省は、日本へのぶどう生果実の輸出ポテンシャルは1,700万米ドルに上ると見込んでおり、今後、ペルーとの経済連携協定及び環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定（CPTPP）により、関税なしで日本にアクセス可能となる。

（了）

一覧へ戻る　このページのトップへ戻る

Copyright(C):2017 Embassy of Japan in Peru